

②⑥ 全県ビーチクリーン作戦

～ 50年、50ビーチで50トン ～

環境部

開催時期(予定): 令和4年6月～10月

事業費(見込): 600万円

参加者(見込): 2,000人

<50周年記念事業のテーマ>

3 事業を通して、祖先への敬意、自然への畏敬の念、他者の痛みに寄り添う肝心など、沖縄文化の魅力を共有し、恒久平和を願い、喜びを分かち合うユイマールの思いを大切にする、沖縄らしいやさしい社会の実現に向けた機運を高める。

【事業の内容等】

復帰50周年を機に、沖縄らしいやさしい社会の実現に向け県民一人ひとりの主体的な参加によって海岸漂着ごみに対する意識高揚を図り、継続的な取組に繋げるため、「全県ビーチクリーン作戦」を実施する。同作戦の一環として、本島近隣かつ海岸漂着物が比較的多い離島を対象に海岸清掃ツアーを併せて実施し、離島の海岸漂着物の現状を広く県民に周知するとともに、本島内でボランティアを募集し、市町村と連携して回収イベントを実施する。

【50周年記念事業に位置づける意義及び成果】

小規模離島においては人手の確保や海上輸送コスト等に課題があり、漂着物の回収が円滑に進んでいない状況がある。この現状を共有することで県民全体の問題と捉えてもらい、沖縄らしいやさしい社会の実現に向けた機運を高める。

全県ビーチクリーン作戦

①県内全域でのビーチクリーン作戦

- 市町村や民間団体に協力を依頼し、県内全域でビーチクリーン作戦を実施(6月～8月の3ヶ月間)(ちゅら島環境美化月間と関連付けて実施)
- 環境部でゴミ袋及び軍手を作成等し、申請に基づき希望者に配布する。
- 清掃実施結果は県HPで紹介する



②県開催のイベント

- 本島近隣かつ海岸漂着物が比較的多い離島で、海岸清掃ツアーを実施(6月10月予定)
- 30名程度の公募参加とし、交通費・宿泊費等は県が負担
- 事業者へ委託し、場所の選定、コーディネート、参加者へのレクチャー等をさせる
- 参加者からの感想等について県HPで紹介する
- 本島内ではボランティアを募集し、回収イベントを実施する(7月予定)。回収後のごみの処分については市町村に協力を依頼する

50ビーチ、50トンの回収を目指す